

# 2012チャレンジ・ザ・ドリーム

受入れ期間；平成 24 年 10 月 24 日～10 月 30 日（5 日間）9：00～15：00

江戸川区の事業であるチャレンジ・ザ・ドリーム（職場体験）は、‘一人一人の生徒が社会性やコミュニケーション能力を培い、望ましい勤労観を育み、自分たちの将来を真剣に考える契機にしたい’との目的で取り組まれています。地域に開かれた病院として、当院でも 2010 年より受入れを実施しています。今回は、江戸川区立東葛西中学校から「将来、医療に携わる仕事につきたい…」という夢を抱く 3 名の中学 2 年生が参加しました。

「病院の仕事に対する興味が増々深まった」「いろいろなことを体験できた」という感想をいただき、私たち職員一同にとってもうれしい体験となりました。

‘病院で働く多くの職種を知ってもらいたい’ ‘病院を知ってほしい’ という思いで、各部署がそれぞれの職種を知ってもらう機会の場合として、対応しています。できるだけ多くの職種、多くの部署の見学・体験をプログラムしていますので 5 日間はかなりハードスケジュールです。しかし、元気に明るく体験している姿に、そして真剣なまなざしに私たち働く職員の方がパワーをいただいた思いでした。

患者体験（ストレッチャーに乗る）や看護体験として手浴を看護師と一緒に体験、また「患者体験」の一つとして治療食の摂食体験で塩分 6g の心臓食を食べていただきました。

いろいろな部署への訪問を通して、‘連携することの大切さ’ ‘相手を思いやる心の大切さ’ など、感じとってくださったことは大変大きな学びではなかったかと思えます。今後の生徒たちの成長が楽しみであり、応援していきたいと思えます。

今後も、地域への貢献の一つとして、この事業に協力していきたいと考えます。

平成 24 年 11 月 13 日  
法人本部次長 市川 弘道  
看護部長 藤野 恭子



\*手術室では  
いろいろな体験をさせていただき、  
いろいろな器具にも触らせてもらいました



\*看護体験として『手浴』を体験  
患者体験として『ストレッチャー』と  
『減塩食の摂取体験（塩分6g）』をしました。



\*内視鏡センター



\*薬剤科では、薬の分包体験を行いました。



何回見ても、分包器にはくぎ付け！



修了証をいただき無事に  
5日間を終えました。  
お疲れさまでした。